

エラースキップクローン機能搭載
HDD/SSD スタンド

AOK-CLONE-U32



はじめにお読みください。

安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願いします。

お客様や他の人への危害や財産への損害は未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

警告（死亡や重篤な障害を負う恐れがあります。）

- 本製品を使用する場合は、ご使用のPCメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- 機器の分解、改造はしないでください。火災、感電の原因になります。
- 煙が出たり、異臭や異音が出たら、コンセントからプラグを抜いてください。
また、その他の製品の異常がありましたら、ご使用をやめ、速やかにサポートまでご連絡ください。
- 電源コード、接続コードの上を物をのせたり、傷つけたり、折り曲げ、押し付け、加工などは火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- 電源プラグはコンセントに完全に差し込んでください。ショート、発熱の原因となり、火災、感電の恐れがあります。
- 本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。

注意（軽傷を負ったり、機器の損害の恐れがあります。）

- 本製品を分解・修理・加工・改造しないでください。
- 本製品をぬれた手で触らないでください。
- 電源プラグは、OAタップ等からではなくコンセント本体に直接接続してください。また、長期間使用しない場合はコンセントから外してください。
- お手入れの際には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものや、液体は使用しないでください。
- 乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- アクセスランプが点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、PCをリセットしないでください。
- 本製品を、直射日光に当たる場所、高温、多湿となる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、強い磁場、電波、静電気の発生する場所での使用、保管をしないでください。
- 本製品は精密機器ですので、体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤動作や故障、データ損失の原因になります。
- 本製品は精密機械ですので、ホコリ等には十分にご注意ください。誤動作や故障、データ損失の原因になります。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えたり、ピンなどの異物を差し込んだりしないでください。
- 本製品を不安定な場所に設置しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の被害については弊社は一切の責を負わないものとします。
- データの損失、破損による損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

【注意事項】

- 本製品にはHDD/SSDは含まれておりません。
- USB3.2 Gen1の機能で使用する場合にはUSB3.2 Gen1以上のUSB端子搭載のデバイスをご利用ください。
- 本パッケージの記載内容及び製品は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- 社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- 本製品に保存したデータが、ハードウェア故障、誤動作、その他のどのような理由によって破壊された場合でも、弊社では一切の保証は致しかねます。万が一に備えて重要なデータは予めバックアップをとることをお勧めします。
- 本製品のプラスチック筐体部分はHDD/SSDの抜き差しおよび、その他の原因によって傷が付く場合がございますので、お取扱いは十分注意してください。
- 弊社製品は一般コンシューマ向けに開発、製造しております。一般コンシューマ以外のビジネス、工場、インダストリアル等でのご使用は、製品保証対象外になります。

目次

はじめにお読みください。	2ページ
目次	3ページ
パッケージ内容の確認	4ページ
本体各部名称、各機能	4ページ
HDD/SSDの接続方法	5ページ
クローンHDD/SSDの作成方法	6ページ
アクセスLEDランプの表示方法	7～8ページ
パソコンと接続	9ページ
接続の確認	9ページ
パソコンからの取り外し	9ページ
HDDの初期化方法 (Windows)	10～14ページ
HDDの初期化方法 (macOS)	15～16ページ
ドライブの拡張	17ページ
UASPモードについて	18ページ
ディスク署名の競合	18ページ
製品仕様	19ページ
よくあるご質問 Q&A	19ページ
保証書	20ページ

パッケージ内容の確認

1. 本体 1台
2. ACアダプタ 1個
3. USBケーブル 1本
4. USB Type-C変換アダプタ 1個

本体各部名称、各機能

①USB ポート

付属のUSBケーブルを使用して本製品とパソコンを接続します。

②電源コネクタ

付属のACアダプタの電源プラグを差し込みます。
※付属のACアダプタ以外は使用しないでください。

③電源スイッチ

電源スイッチをONにすると本製品の電源が入ります。

④HDD1スロット

HDD/SSD を接続します。

⑤HDD2スロット

HDD/SSD を接続します。

⑥クローンボタン

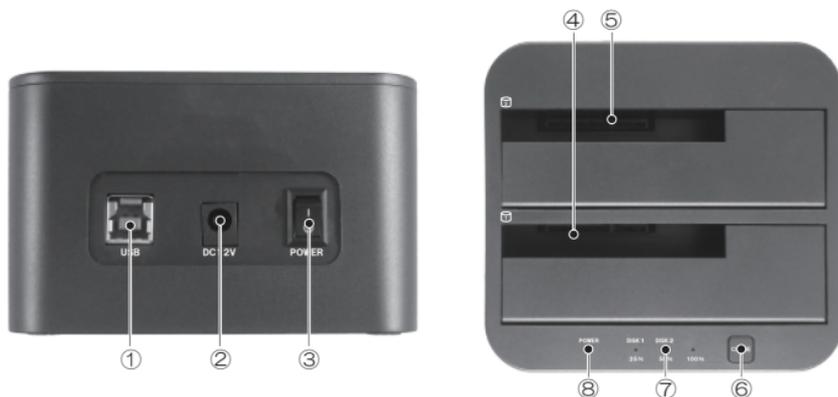
クローンHDD/SSD を作成する場合に使用します。

⑦アクセスLED ランプ

動作に応じて、点灯点滅し状況をお知らせします。

⑧パワーLED ランプ

電源ON時に点灯します。



HDD/SSDの接続方法

- コネクタの位置を確認しながら、ゆっくりと垂直に差し込みます。



- 上から見た本体コネクタ部分



クローン HDD/SSD 作製方法

クローンは Windows 上のコピーとは異なり、OS 等のシステム領域や、パーティション、未割り当て領域も含め、全ての領域をクローン（複製）できます。

※本製品で使用出来る HDD/SSD は SATA 端子搭載の SATA 形式の HDD/SSD です。

※クローン先とクローン元の HDD/SSD を間違えると、大切なデータが上書きされてしまいますのでご注意ください。

※クローン元の HDD/SSD の容量に対して、クローン先の HDD/SSD の容量は同等または、それより大きい必要があります。

※同容量の HDD/SSD を使用してクローンする場合は、同メーカー同型番の HDD/SSD の使用を推奨します。
(各メーカーにより、容量のは端数値が違う場合があります。)

※クローン元にクローン先のスロットより容量の大きな HDD/SSD を取り付けただ場合、「クローンモード」が開始されません。

※リカバリー領域等の特殊領域は、クローンできても正常に動作しない可能性があります。

※HDD/SSD にエラーがある場合はクローンできません。

①クローン元 HDD/SSD の接続

クローン元の HDD/SSD を「HDD1」スロットに接続ください。

※クローン先とクローン元の HDD/SSD を間違えると、大切なデータが上書きされてしまいますのでご注意ください。

②クローン先 HDD/SSD の接続

クローン先の HDD/SSD を「HDD2」スロットに接続してください。

③電源の ON

本体背面の電源を ON にしてください。「アクセス LED ランプ (DISK1)」「アクセス LED ランプ (DISK2)」が青く点灯します。

※必ず USB ケーブルは外した状態で電源を ON にしてください。

④クローンのスタート

「クローンボタン」を長押し（約 5 秒以上）すると「アクセス LED ランプ」が全点滅します。全点滅中にもうクローンボタンを一度押す（単押し）と 25% の「アクセス LED ランプ」が点滅し、クローンが開始されます。

※全点滅が解除されてしまった場合は、もう一度長押しすると全点滅が始まります。

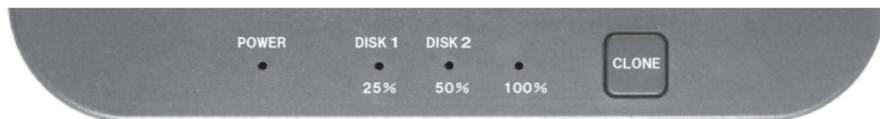
④クローンの完了

「アクセス LED ランプ (100%)」の青色 LED と白色 LED が点灯したらクローン完了です。本体の電源ボタンを OFF にして、HDD/SSD を取り外してください。

※クローン先とクローン元の記録媒体を同じパソコンに接続すると、「ディスク署名の競合」が発生します。2 枚同時に認識させるにはディスクの管理から「オフライン」状態の HDD/SSD を「オンライン」状態にする必要があります。

アクセスLEDランプの表示方法

●LED配置



●エラースキップ無しクローン時のLED表示

アクセスLEDランプはクローンの進行度によって表示が変化します。

エラースキップ無しの場合は「100%」のLEDのみ2色点滅/点灯します。

		LED表示		
		25%/DISK 1	50%/DISK 2	100%
ク ロ ー ン 進 行 度	0%~25%	青点滅	消灯	消灯
	25%~50%	青点灯	青点滅	消灯
	50%~75%	青点灯	青点灯	青点滅
	75%~100%	青点灯	青点灯	青点灯/白点滅
	100%	青点灯	青点灯	青点灯/白点灯

⚠ 注意

HDD/SSDを取り外す際は、必ずLED表示がクローン進行度「100%」（青点灯/白点灯）の状態になっていることを確認し、本製品の電源を切った後に行ってください。

本製品の「100%」LEDは白の色が強い為、青色と白色が同時に点滅および点灯した場合、白色に見えます。

●エラースキップ有りクローン時のLED表示

エラースキップが発生すると、スキップが発生したHDDを示す「DISK1」のLEDが赤色点灯します。

※下記の表はクローン元のHDD/SSDにエラーがあった場合のLED表示です。

		LED表示		
		25%/DISK 1	50%/DISK 2	100%
ク ロ ン 進 行 度	0%~25%	青点滅/赤点灯	消灯	消灯
	25%~50%	赤点灯	青点滅	消灯
	50%~75%	赤点灯	青点灯	青点滅
	75%~100%	赤点灯	青点灯	青点灯/白点滅
	100%	赤点灯	青点灯	青点灯/白点灯

●エラースキップ以外のエラー表示

エラースキップ以外にエラーが発生した場合、「50%/DISK 2」のLEDが赤点灯します。

※上記エラーの場合は、クローン機能が停止し、HDD/SSDの動作が止まります。

●パソコン接続時のLED表示

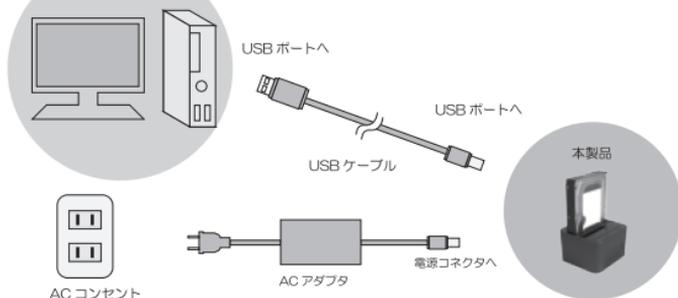
接続されたHDD/SSDによってHDD1またはHDD2もしくは両方のLEDが点灯します。

アクセス時には各LEDが点滅します。

パソコンと接続

HDD/SSDを接続した本製品をパソコンに接続します。

USB インターフェースを搭載したパソコン



接続手順

- ①付属の AC アダプタをコンセントに接続し、本製品に接続します。
- ②付属の USB ケーブルを本製品とパソコンに接続します。
- ③本製品の電源をONにします。

※新しいHDD/SSDを本製品に接続した場合、フォーマットが必要です。

本書のフォーマット方法をご参照ください。

接続の確認

●Windows

スタート→コンピューターでドライブ表示が追加された事を確認してください。

●macOS

デスクトップ上にストレージのアイコンが追加された事を確認してください。

パソコンからの取り外し

●Windows

タスクバー上の USB アイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取外し」を選択し、本製品を取り外してください。

●macOS

デスクトップ上の本製品のアイコンを「ゴミ箱」の方にドラッグすると「ゴミ箱」が「イジェクト」アイコンに変化致しますので、そのままドロップしてください。

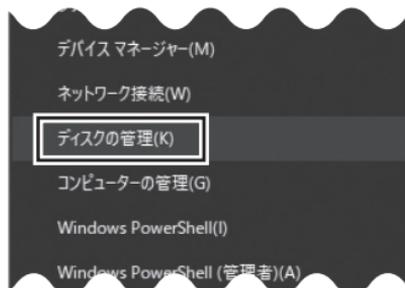
HDD/SSDの初期化方法（Windows）

※この説明では HDD/SSD にパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作方法を説明しております。
パーティションを分割する場合は Windows の説明書や参考書籍などをご使用ください。

●フォーマット方法（Windows11/10）

※フォーマットを行うと HDD/SSD 内のデータは全て削除されます。

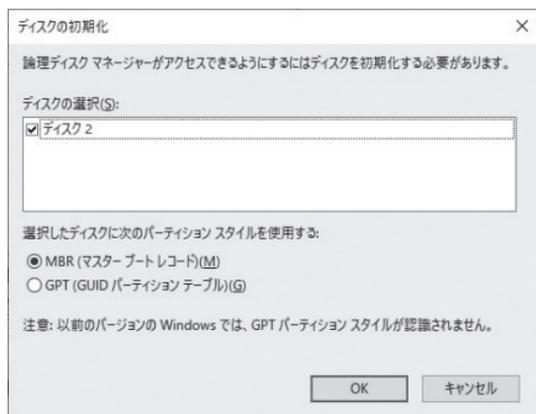
①デスクトップにある「Windows」マーク上で「右クリック」し「ディスクの管理」を選択してください。



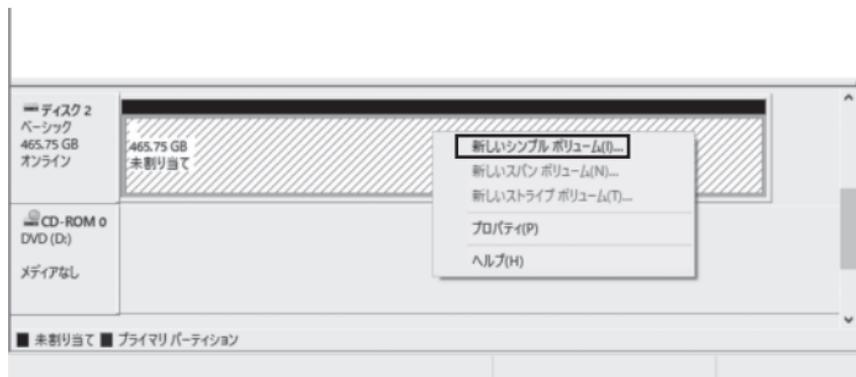
②初期化が行われていない HDD/SSD をパソコンに接続していた場合、「ディスクの管理」を選択した際に、「ディスクの初期化」が表示されます。

2TB 未満の HDD/SSD を接続している場合は「MBR（マスターブートレコード）」を選択してください。

2TB 以上の HDD/SSD を接続している場合は「GPT（GUID パーティションテーブル）」を選択してください。
設定後に「OK」を選択してください。



- ③「ディスク」から「未割り当て」と表示された領域で「右クリック」し、メニューから「新しいシンプルボリューム」を選択してください。



- ④「新しいシンプルボリュームウィザード」が表示されますので、「次へ」を選択してください。



⑤「ボリュームサイズの指定」が表示されます。全ての領域をフォーマットする場合は「次へ」を選択してください。

パーティションを分割する場合は「最小ディスク領域」から「最大ディスク領域」までの任意のサイズを「シンプルボリュームサイズ」に指定してから「次へ」を選択してください。

新しいシンプル ボリューム ウィザード

ボリューム サイズの指定
最小サイズと最大サイズの間でボリュームのサイズを選択してください。

最大ディスク領域 (MB):	476923
最小ディスク領域 (MB):	8
シンプル ボリューム サイズ (MB)(S):	<input type="text" value="10000"/>

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑥「ドライブ文字またはパスの割り当て」が表示されます。指定が無ければ空いている割り当て番号の一番若い番号が表示されておりますので、そのまま「次へ」を選択してください。

※「次の空の NTFS フォルダにマウントする」と「ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない」は通常使用しませんので選択しないでください。こちらの機能を使用する場合は別途 Windows のヘルプや参考書をご参照ください。

新しいシンプル ボリューム ウィザード

ドライブ文字またはパスの割り当て
アクセスを簡単にするために、ドライブ文字またはドライブパスをパーティションに割り当てることができます。

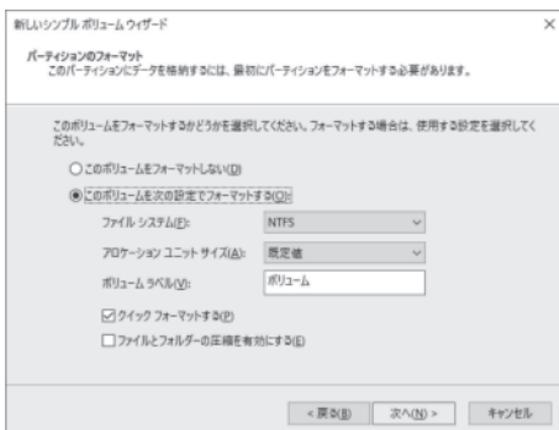
次のドライブ文字を割り当てます(A) ▼

次の空の NTFS フォルダにマウントする(M) 参照(O)...

ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない(D)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑦「パーティションのフォーマット」が表示されます。特別な設定を行う以外はそのまま「次へ」を選択してください。

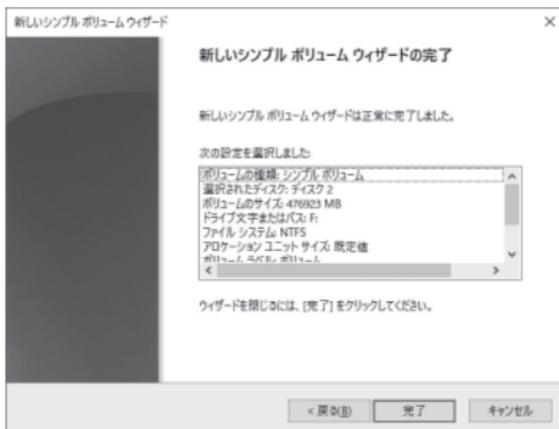


※「パーティションのフォーマット」にて設定を変更する場合は下記をご参照ください。

ファイルシステム	NTFS、FAT32、exFATが選択できます。 FAT32では32GB以上の領域をフォーマットできませんので、32GB以上の領域をフォーマットする場合はNTFSでフォーマットを行ってください。 exFATでフォーマットする場合はWindows Vista以前のWindows OSでは正常に認識できなくなる可能性があります。
アロケーション ユニットサイズ	パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値で設定してください。
ボリュームラベル	マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
クイックフォーマット	チェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域を確認しませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。 クイックフォーマットを行わない場合、ディスクの容量によっては数時間～数十時間かかる場合があります。お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
ファイルとフォルダの 圧縮を有効にする	このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。 一部のアプリケーションでは、この設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

⑨「新しいシンプルボリュームウィザードの完了」が表示されます。

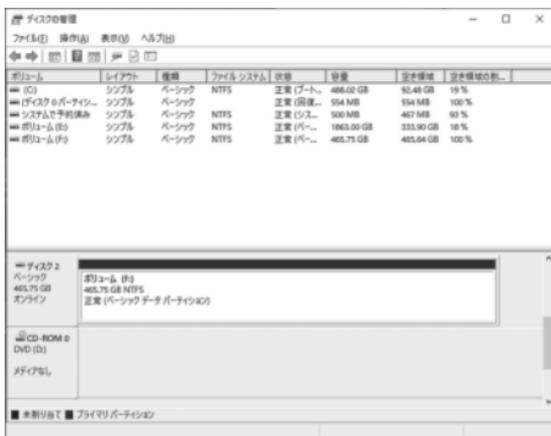
テキストボックス内の設定を確認後に「完了」を選択すると、フォーマットが開始されます。



⑩フォーマットが開始すると、「ディスクの管理」で表示されるステータスが「フォーマット中」になります。

進行状況が 100%になり、ステータスが「正常」になればフォーマットが完了します。

※フォーマット中はコンピュータの電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windows を終了しないでください。



⑩フォーマットが完了すると「ディスクの管理」に容量が表示されます。

「デバイスとドライブ」にドライブが追加されている事を確認してください。

HDD/SSDの初期化方法（macOS）

※この説明ではHDD/SSDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作方法を説明しております。

パーティションを分割する場合は macOS の説明書や参考書籍などをご使用ください。

※フォーマットを行うとHDD/SSD内のデータは全て削除されます。

①デスクトップ上部にある移動タブの中から「ユーティリティ」を選択してください。



②ユーティリティーの中から「ディスクユーティリティ」を選択してください。



③フォーマットを行うHDD/SSDを選択してください。

④「消去」を押してください。

⑤フォーマットを選択してください。

●APFS

macOS のみでHDD/SSDを使用する場合は選択してください。

macOS10.13 以降でのみ使用できるフォーマットです。それ以前の macOS では使用できません。

●macOS 拡張 (ジャーナリング)

macOS のみでHDD/SSDを使用する場合は選択してください。

●MS-DOS (FAT)

macOS と Windows でHDD/SSDを使用する場合は選択してください。

1 ファイルで 4GB を超えるファイルは使用できません。

●exFAT

macOS と Windows でHDD/SSDを使用する場合は選択してください。

Windows Vista 以前の OS では認識できません。

※Windows OS と macOS 両方で使用する場合で、「方式」からパーティションマップを変更する場合は、「GUID
パーティションマップ」が「マスター・ブート・レコード」を選択してください。
「Apple パーティションマップ」を選択すると、macOS 以外では認識できなくなります。

⑥「消去」を選択するとフォーマットが開始されます。



※操作手順は、macOS 10.13.6 の場合です。

ボリュームの拡張について

●ボリュームの拡張について

元のHDD/SSDより、容量の大きいHDD/SSDにクローンを行った場合、以前にパーティションを切って使用していた領域以外は、未割り当て領域となります。

未割り当て領域を使用して、既存のドライブ（Cドライブ等）の領域を拡張する事ができます。

※手順を間違えると大切なデータが消えてしまう可能性がありますので、十分に注意して操作を行ってください。

データの消失に関して弊社では一切保証することができませんのでご了承ください。

手順に不明な点がある場合は、Windowsの参考書等をご参照ください。

●ボリュームの拡張方法

本項目には、Cドライブを拡張する方法を説明します。

①ディスクの管理の表示

Windows 11/10 場合：「スタートボタン」上で右クリックし、「ディスクの管理」を左クリックで起動してください。

②「ディスクの管理」に表示されている拡張したいパーティション上で右クリックしてください。

③「ボリュームの拡張」を左クリックで選択してください。

※「ボリュームの拡張」を行うパーティションが「未割り当て領域」と隣り合わない場合は「ボリュームの拡張」は行えません。

例：「System」「C」「D」「未割り当て」とパーティションが並んでいる場合、「C」を拡張する事はできません。

その場合は「D」に入っているデータを他の場所に移動し（外付けHDD等）、「D」パーティションを削除し、

「System」「C」「未割り当て」という順番にパーティションが並んだ状態にしてください。

（「D」パーティションにソフトのインストールデータ等が入っていて移動できない場合はWindowsの機能ではパーティションを拡張できませんので、別途パーティション管理ソフトを使用してください）

④「ボリュームの拡張ウィザード」が表示されますので、「次へ」のボタンを押してください。

⑤「ディスク領域（MB）を選択」欄に任意のサイズを入力し、「次へ」を押してください。

※「D」パーティションを削除し、後にもう一度「D」パーティションの作成を行いたい場合は、「D」パーティション分の容量を残してください。

⑥「ボリュームの拡張ウィザードの完了」画面が表示されますので、「完了」ボタンを選択してください。

⑦「コンピューター」の管理画面でパーティションが拡張されている事を確認してください。

※「D」パーティションを削除して「C」パーティションを拡張し、もう一度「D」パーティションを作成したい場合は、この操作の後に作成してください。

UASP モードについて

- 本製品を USB3.2 UASP モードで使用すると、通常の USB3.2 接続で使用する場合に比べて、より高速で 사용할 ことができます。

本製品を USB3.2 UASP モードで使用する 場合、以下の条件を 全て満たしている 必要があります。

- USB コントローラ IC が UASP モードに対応している
- USB コントローラ IC のドライバが UASP モードに対応している
- OS が UASP モードに対応している (Windows 11/10)

ディスク署名の競合について

クローン元の HDD/SSD とクローンモードで複製した HDD/SSD をパソコンに接続した 場合、同じデータが書き込まれた HDD/SSD が 2 台パソコンに認識されますが、ディスク署名が競合する ため、1 台の HDD/SSD しか使用できません。

他の用途で 2 台同時に HDD/SSD を使用したい 場合、Windows の場合は「ディスクの管理」から「オフライン」状態の HDD/SSD を「オンライン」に変更するか、管理者権限のコマンドプロンプトから「Microsoft diskpart」を起動し、ディスク署名を変更してください。

製品仕様

型番	AOK-CLONE-U32
対応OS	Windows 11、10、macOS (10.9以降)
対応機種	USB3.2 (Gen1) または、USB2.0接続端子搭載パソコン
対応ドライブ	シリアルATA接続の2.5インチSSD、2.5/3.5インチHDD SATA Ⅲ (6Gbps) / Ⅱ (3Gbps) / Ⅰ (1.5Gbps)
搭載可能HDD数	最大2台のHDD/SSD
本体モード	PCモード、CLONEモード
電源	ACアダプタ (12V/3A)
サイズ	104x113x70mm (突起部除く)
重量	約254g (本体のみ)
付属品	USBケーブル、ACアダプタ、USB Type-C変換アダプタ
保証期間	ご購入後12ヵ月

※ 全てのHDD/SSDでの動作を保証するものではありません。

※ 製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

よくあるご質問 Q&A

Q. クローンモードが開始されません。

A. 本製品のクローン機能は「小さい容量のHDD/SSDから大きい容量のHDD/SSD」のみが可能です。
必ず「HDD2」スロット（クローン先）には「HDD1」スロット（クローン元）より大きい容量のHDD/SSDをご利用ください。

Q. TVへの接続はできますか？

A. 弊社ではレグザ「23S8」で認識及び録画確認しております。
レコーダー及びその他テレビでの検証は行っておりませんので、動作保証は行っておりません。

Q. 3TB～16TBで使用することは可能ですか？

A. 本製品で使用できるHDDの容量は16TBまでです。

Q. スリープ機能はありますか？

A. 非アクセス時10分間でスリープモードに入り、HDDの回転が止まります。

Q. PCの電源を切ってどれくらいの時間でHDDの回転は止まりますか？

A. 即座にHDDの回転は止まります。

Q. MacでフォーマットしたHDDをWindowsで開けません。

A. フォーマット形式をFAT形式にしてください。(MS-DOSファイルシステム)

